

令和3年度 学校目標

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1 教育課程 学習指導	①生徒の学習意欲を高め、個に応じた進路実現を図るため、組織的な授業改善や「課題研究」等の充実に取り組む。	①「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な授業改善と探究的学習等の活動を推進する。	①100分授業を充実させるため、調べ学習や発表の機会を多く設けることにより生徒が能動的に参加できる授業手法を研究し、授業改善に努める。オンラインでの指導を推進させ、ICTの効果的な活用方を研究し、情報共有を行う。	①生徒が主体的に授業に取り組むことができたか。「総合的な探究の時間」「課題研究」により、充実感や自己肯定感が高まったか。ICTの効果的な活用により、生徒の理解が深まったか。工夫した授業展開であったか。
	②Ⅱ期「プログラミング教育」の研究推進校として、研究と実践を深める。	②「プログラミング教育」の研究や実践を授業改善に活用し、「総合的な探究の時間」等を含む全教科への取り組みとして推進する。	②プログラミング教育の5つの視点を意識した授業改善の取組を全ての科目で行う。公開研究授業を積極的に行う。	②生徒が教科指導を通して、プログラミング教育の5つの視点を意識し、教科の理解や探究的活動等に、その視点を広げることができたか。
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	①部活動の活性化を通して、責任感や連帯感の涵養を図る。	①様々な学校行事と部活動への積極的な取り組みを充実させ、学校全体の活力とする。2つの年次の連帯感を深める。	①「部活動行こう週間Ⅱ」を実施し、最終学年となる20年次の部活動への参加と入部を促す。入部率75%を目指す。学校行事では、企画から実施まで年次間の連携強化を図り、取り組む。	①部活動を通して、学校生活や日常生活に改善が見られ充実感や達成感が感じられたか。入部率の向上と意識が高まったか。学校行事終了ごとに、アンケート等を実施し、結果に充実感や満足感が得られたか。
	②生徒一人ひとりに対するきめ細やかな支援と規律正しい学校生活への指導の充実を図る。	②生徒情報を共有し、生徒理解を深めることで、個に応じた適切な支援を行う。また、規範意識の向上に努める。	②各種会議にて生徒情報を共有し、SCを利用しながらコア会議を定期的に関く。相談窓口を広げ周知する。	②家庭や外部機関との連絡を密にし、組織的に支援ができたか。生徒がより相談しやすい環境を整えられたか。

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
3 進路指導・支援	①進路希望の実現に向けて、生徒が主体的に目標を設定し、計画的に実行できる指導・支援体制の確立を図る。	①生徒が主体的に進路選択できるように、校外での体験、外部テストの活用や三者面談の充実を図る。また、生徒の進路選択に有益な、正確で丁寧な情報提供を行う。	①年次進行に合わせて、計画的で効果的なガイダンスを実施する。三者面談を活用し、個々の進路に応じた、きめ細かい進路指導を行う。進路室の充実を図る。	①多くの生徒が、希望の進路を実現できたか。卒業時に、進路未定の生徒が減少したか。三者面談の活用機会が増え、効果があったか。
4 地域等との協働	①地域との交流や協働を深め、地域に信頼され開かれた学校づくりを推進する。	①外部（近隣小中学校・企業・大学・専門学校等）との連携や協働を強化し、地域の教育力を積極的に取り入れる。	①継続して行われている様々な外部連携や協働に、生徒がより積極的に参加できるよう工夫し、新たな取り組み方法についても検討する。完校に向けて、地域との連携を図る。	①地域に貢献することで、本校の教育活動が理解され、信頼感が高まったか。また地域等に貢献するために、本校の教育活動が理解される機会を設けることができたか。地域と協働しながら、完校への準備が整えられたか。
5 学校管理 学校運営	①生徒の安全・安心な学校生活を維持するため、すべての職員が変化に迅速に対応し、積極的に課題に取り組む学校組織を構築する。 ②再編・統合を計画的に推進する。	①風通しの良い職場環境を心掛け、事故不祥事防止に努める。また、学校運営協議会を活用することで、組織的な課題解決力の向上を図る。 ②2年後の再編・統合に向けた業務を計画的に遂行する。	①連携と協働を意識し、相談しやすい職場環境を構築する。教職員一人ひとりが、自身の問題として考えられるよう工夫し、事故防止に努める。学校運営協議会を積極的に活用する。コロナ感染症防止対策に努める。	①全ての職員が、組織的に効率よく業務を推進することができたか。事故不祥事防止が徹底できたか。学校運営協議会を活用できたか。コロナ感染症防止対策を徹底することができたか。 ②再編・統合に向けた業務が実行できたか。準備委員会等を組織し、事業計画が立案できたか。